

Makana Luon

七夕コンサート まかな 瑠音

共演 Nalu



2019

7月7日
日曜日

～東京から愛媛に移り住んで 7周年記念によせて～

コンサート開演 午後 2:00～	開場 午後 1:30	入場料	一般 1,000円 中学生以下無料
---------------------	---------------	-----	----------------------

チケットの代金は当日会場でお支払いください。

朝倉ふるさと美術古墳館新館

〒799-1603 愛媛県今治市朝倉下甲898 ☎0898-56-3754

Leier とは？

ライアーは古代ギリシャやエジプトの竖琴を意味するものですが、後に形態の近いいくつかの楽器をこの名で呼ぶようになってきました。古代ギリシャにおいて詩文の朗読会は竖琴で伴奏されていたのです。近代に入って古典的な竖琴は衰退を見せましたが、一九二六年にルドルフ・シュタイナーの思想のもとに、二人の弟子たちが新しい時代に合ったものをとドイツで製作したのがライアーです。主にドイツ、ヨーロッパなどで教育や治療の現場で使われて来ました。その後、豊かな響きを持つコンサート用のものも開発されましたが、私が使用しているのは、オーストラリアのマリー・ライト氏の製作したティアドロップコンサートライアーです。これは世界でもまだ台数は多くない珍しいものです。

今回のコンサートは日本画家として活躍されている今治市在住の川畑宜士（たかし）氏の水彩画を展示した空間で行なわれます。詩には人間の声の声調があり、よい絵にはある種の音楽が響いています。

ライアーという楽器を弾いていると人の声の調和や、絵の中の形や線や色の織りなすリズムや響き合いということを強く感じます。わたしは日々の生活の出会いの中から曲を作り、演奏します。川畑氏の絵は自然を大切にした作品ですが、わたしも自然のもつコズミックな調和を大切に演奏しています。我が家の前の渚を洗う海の潮の干満、夜と昼、人のこころを洗い、安らかな気持ちと幸福に誘う音色がこのライアーという楽器にはあるように思います。

Leier
×
Harp
×
Piano



今回のコンサートではグランドハープとピアノも弾きます。持ち味の違いをお楽しみください。

まかな 瑠音

ライアー奏者 今治市在住。日本各地、海外（ウィーン、ザルツブルクでのソロコンサート他ヨーロッパ、ニュージーランドなど）で演奏しながら独自の音楽世界を展開。オリジナル曲、美術家たち、世界の詩人たちとのコラボ曲も多数。障がい者との音楽ワーク、コンサートも長年にわたって行う。音楽について、海外での体験などを綴った「風の描いた旋律」（CD付き）1500円を新発売。本の掲載写真は音楽パートナーでもある夫Naluによる。

まかな本 発売中!



詩とエッセイと写真と



同時開催 7.7

Kawabata Takashi

川畑宜士水彩画展

7月7日(日)→14日(日)

午前9:00～午後5:00 ※但し14日は午後4時閉場

※7月8日(月)は休み ※コンサート中は展示鑑賞のみは出来ません

日本画家。今治在住。50年以上にわたり様々な造形と表現を探究。展示会の際にまかな瑠音のライアーとのコラボも続けた。

